

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

山梨学院大学

2026 年 6 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 ☐ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」(平成 30 年 6 月 13 日制定)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 基本指針に即した規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 ☐ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」(平成 30 年 6 月 13 日制定) 2025 年度山梨学院大学動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 基本指針に則した規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」(平成 30 年 6 月 13 日制定) 「動物実験室設置承認申請書」 「飼養保管施設設置承認申請書」 「施設等廃止承認申請書」 「動物実験施設における緊急時の対応マニュアル」 「動物実験計画書(変更・追加承認申請書)」 「審査内容提案書」 「審査結果通知書」 「審査結果報告書」 「動物実験終了(中止)報告書」
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 基本指針に則した動物実験計画の立案申請、審査・承認、実施状況及び実施結果報告により、実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」(平成 30 年 6 月 13 日制定) 「飼養保管施設設置承認申請書」 「動物実験室設置承認申請書」 「施設等廃止承認申請書」

「動物実験施設における緊急時の対応マニュアル」 「山梨学院大学組換えDNA実験規程」（平成28年9月21日制定） 「山梨学院大学化学物質等安全管理規程」（平成28年5月25日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 上記規程および「動物実験施設における緊急時の対応マニュアル」により、動物実験実施体制について適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」（平成30年6月13日制定） 「飼養保管施設設置承認申請書」 「動物実験室設置承認申請書」 「施設等廃止承認申請書」 「動物実験施設における緊急時の対応マニュアル」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 上記規程に則した施設設置、飼養保管基準により適正な飼養保管体制である。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定） 「山梨学院大学動物実験委員会による動物実験計画書の審査手順」 「審査内容提案書」 「審査結果通知書」 「審査結果報告書」 「実験計画審査数一覧」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に基づき適正に活動実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「動物実験計画書（変更・追加承認申請書）」 「審査結果通知書」 「審査結果報告書」 「動物実験終了（中止）報告書」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 2025 年度における動物実験は、2024 年度からの継続課題 1 件、2025 年度新規課題 1 件、2025 年度から継続中の課題 1 件の計 3 件であった。 各課題について、計画・立案、申請・承認の手続きは適正に実施された。 また、実験が終了した課題については、実施結果報告書により実施状況を確認した。なお、継続中

の課題については、現時点で実施結果報告書の提出対象ではないため、今後、実験終了後に適切に報告書の提出を求めることとする。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。
- ☐ 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定）
「飼養保管施設設置承認申請書」
「動物実験室設置承認申請書」
「施設等廃止承認申請書」
「動物実験計画書（変更・追加承認申請書）」
「動物実験終了（中止）報告書」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

上記規程に則し、計画・実施・報告により、適正に実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期
該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定）
「飼養保管施設設置承認申請書」

「施設等廃止承認申請書」 「動物実験終了（中止）報告書」 「実験動物飼養保管状況」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 上記規程により飼養保管基準に則した施設設置を行い、適正に実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定） 「飼養保管施設設置承認申請書」 「動物実験室設置承認申請書」 「施設等廃止承認申請書」 「動物実験施設における緊急時の対応マニュアル」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 上記規程により飼養保管基準に則した施設管理を行い、適正に実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定） 「教育訓練実施状況」

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 上記規程により基本指針や飼養保管基準に則し、適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ☒ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「山梨学院大学動物実験規程」（平成 30 年 6 月 13 日制定） 「2024 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書（2025 年 9 月発行）」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価を行い、報告書を作成しホームページ上で公開した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--